

第2学年〇組 道徳学習指導案

指導者 〇〇 〇〇

- 1 主題名 自分の力で 低学年1－(2) 勤勉・努力
資料名 「がんばれポポ」 (学習研究社)

2 主題設定の理由

○ 本学級の児童は、1学期運動会に向けてしっかり頑張ることができ、係活動や宿題や計算練習などの学習でも意欲的に取り組む姿が見られる。しかし、自分の希望で決めた係活動を継続して取り組むことができなかつたり、計算練習など困難になってくると最後まで続けることができなかつたりする子どもの姿が見られる。これは、自分自身で反省することが少ないために、興味関心は旺盛であるが、自己中心的で困難なことがあるとあきらめてしまうからだと考える。

そこで、自分がやらなければならないことを素直に受け入れることができるこの時期に、本主題を取り上げ、困難なことがあっても、自分がやらなければならない勉強や仕事は、しっかりと行おうとする児童を育てることは意義深いと考える。

○ 本主題は、「自分がやらなければならない勉強や仕事は、しっかりと行う。」ことを主なねらいとしている。児童がよりよく生きていくためには、自分がやらなければならない勉強や仕事に取り組むことである。勉強や仕事とは、学校生活の学習活動や当番、係活動、家庭の生活場面などにおける仕事であり、それらの仕事に真面目に取り組むことが大切である。

そこで、勤勉や努力することの大切さを理解させ、勉強や仕事をやり遂げたときの喜びや充実感や満足感を感じ取らせたい。勉強や自分の仕事を自分でやるべきこととしてとらえ、しっかりと行うことの大切さを考えさせることは大変意義深いと考える。

○ 本資料は、たんぽぽの綿毛のポポが、お母さんと別れ、初めて広い世界に旅立ったが、暑くて寒い岩の上で3日間過ごし、つらい環境を乗り越えて頑張り続け、きれいな花を立派に咲かせるという内容である。ポポが苦しいことがあっても頑張り抜いて花を咲かせた姿から、何事も粘り強く取り組むことの大切さ、やり遂げた時の喜びや充足感を考えることができる資料である。

本時指導にあたっては、岩の上で3日間過ごした時の揺れ動くポポの気持ちや、辛くても頑張った結果、きれいな花を咲かせた時の成就感や満足感を、動作化を通してポポの気持ちに共感させながらねらいとする価値に迫っていきたい。展開1では、ポポが見た景色を想像させるために、机をコの字型に並べ、教室の全面中央に段ボールの岩を置き、教室全体を野原にする。お母さんと離れなければならぬ寂しさや不安な気持ちに共感させるために、ポポの「いつまでも一緒にいたい。」という言葉に注目させる。次に3日間過ごした時の揺れ動くポポの気持ちに迫らせるために、1日ごとの動作化をし、ポポの表情図を通して考えさせる。その際、ポポの揺れ動く心を考えさせるために、教師が「我慢するのをやめよう。」などのゆさぶりの言葉かけをする。辛くても頑張った結果、きれいな花を咲かせた成就感を、根を伸ばしてから花を咲かせるまでの様子の動作化をし、話し合うことによって、自分のやるべきことをしっかりと行うことの大切さを気付かせたい。展開2では、2学期からの児童の頑張っている写真を提示し、今までの生活の中で、最後までしっかりとできてよかったなど思っていることを振り返り、価値を自覚できるようにする。終末では、教師の頑張り続けた説話を通して、価値に対する意識の継続を図る。

3 本時のねらい

自分がやらなければならない勉強や仕事は、くじけそうになる心乗り越えて、しっかりと行おうとする心情を育てる。

- 4 本時 平成21年11月25日(水) 第5校時 第2学年〇組教室において

- 5 準備 黒板用提示資料、段ボールの岩、児童用お面(ポポ)道徳ノート、心のノート
言葉のカード、児童の活動の写真

6 展開

段階	学 習 活 動	教 師 の 支 援
導 入	<p>1 「頑張ろうと思っても、頑張れなかったこと」について想起する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ お風呂掃除を途中でやめてしまった。 ○ 習い事をやめてしまった。 ○ 1学期ドリルが途中だった。 <p>めあて</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>くるしくても がんばるころをかんがえよう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 普段の生活を想起しやすくするために、事前調査を行う。 ○ めあてにつなぐために、頑張り続けていることを聞いた後に、やめたくなかったことはないか尋ねる。
展 開 1	<p>2 資料を「がんばれポポ」読んで、ポポの気持ちを話し合う。</p> <p>(1) 「お母さん、お母さん」とよびながら空へ飛びだしていった時のポポの気持ちを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 行きたくないよ。 ○ お母さんとずっと一緒にいたいよ。 ○ お母さんが言う通り咲かせよう。 <p>(2) 3日間も岩の上で過ごした時のポポの気持ちについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 暑くてたまらないよ。 ○ お母さん助けて。我慢できないよ。 ○ お母さんが言ったから我慢するよ。 ○ 頑張っって花を咲かせたいな。 <p>(3) 雨水に流されて広い野原に着き、芽を出して大きな花を咲かせた時のポポの気持ちを話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>広い野原できれいに咲いたときのポポは どんな気持ちでしょう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ きれいな花を咲かせてうれしい。 ○ お母さんもほめてくれるかな。 ○ つらくても頑張っってよかった。 ○ これからも花を咲かせたいな。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ポポの気持ちに共感させるために、児童にお面をつけさせ、紙芝居で読み聞かせ、黒板用の大きなたんぼぼと綿毛を資料提示に使用する。 ○ お母さんと離れなければならない寂しく不安な気持ちに迫らせるために、ポポの「いつまでも一緒にいたいよ。」などの言葉に注目させる。 ○ 岩の上のポポの気持ちに迫らせるために、暑い昼、寒い夜、のどがかわくところを、大きな岩の上での動作化を通して考えさせる。 ○ 考えを深めさせるために教師は岩になり「我慢するのをやめようか。」などのゆさぶる言葉かけをする。 ○ ポポの3日間の気持ちを表すために表情図に書かせ、話し合わせる。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 花を咲かせた達成感を共感的にとらえさせるために、根を伸ばしてから花を咲かせるまでの動作化をさせる。 ○ 価値に迫らせるために、意図的指名を行う。(喜び→達成感) ○ 花を咲かせた気持ちを話し合うために、表情図に書き、見せながら表情になった訳も発表させる。
展 開 2	<p>3 今までの生活の中で、くじけそうになっても最後までしっかりできてよかったと思うことを振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ かけ算九九が覚えられなくていやになったけど、続けてたらできた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 最後までしっかりできてよかったことを想起しやすくするために、写真で提示し、2学期の学習や生活の中で頑張っっていることを写真で振り返るコーナーを計画的に作っておく。
終 末	<p>4 教師の説話をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ くじけそうになってもしっかりと頑張っった教師の説話を通して、自分がやらなければならない勉強や仕事をしっかり行おうとする意識の継続を図る。

7 板書計画

がんばりつづけていること
めあて
くるしくてもがんばるこころをかんがえよう

がんばれポポ

つらくてもがんばって
きれいな花をさかせてね。

「お母さん」とよびながら
空にとびだした時のポポの気持ち

- ・ 行きたくないよ。
- ・ お母さんと一緒にいたいよ。
- ・ きれいな花を咲かせよう。

3日間もいわの上ですごしたポポの気持ち

- ・ 助けて。もうがまんできないよ。
- ・ 暑いけどがんばるぞ。
- ・ お母さんを思い出してがんばろう。
- ・ なかまをふやしたいからがんばるぞ。

きれいにさいたときのポポの気持ち

- ・ やけるようにあつい
- ・ ふるえるほど寒く
- ・ のどがかわく。
- ・ 水がほしい。
- ・ 木の根をくぐり
- ・ 草の根につかまり
- ・ 雨水に流され

自分をふりかえって

- ・ 計算ドリル
- ・ とびばこ
- ・ 秋まつり

- ・ 花をさかせてうれしい
- ・ お母さんのおかげだ。
- ・ 頑張ってよかった。
- ・ これからもがんばろう。





8 道徳ノート

道徳ノート

組 ばん

めあて
くるしくても がんばるこころを かんがえよう。

がんばれ ポポ

一 ひろい原できれいにさいたときのポポは、
どんな気持ちでしょう。

二 あきらめないで がんばったことを かきましよう。



Blank writing area for the student's response.